



2022年10月28日

各 位

会 社 名 株式会社マースグループホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 松 波 明 宏
(コード番号6419 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取 締 役 高 橋 丈 治
電 話 番 号 0 3 — 3 3 5 2 — 8 5 5 5

業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年5月16日に公表しました2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 7,500	百万円 500	百万円 700	百万円 500	円 銭 29.69
実 績 値 (B)	7,500	862	1,197	825	49.61
増 減 額 (B-A)	0	362	497	325	—
増 減 率 (%)	0.0	72.4	71.0	65.0	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期第2四半期)	6,840	585	1,094	1,511	90.23

2. 差異の理由

当社は、アミューズメント関連事業、自動認識システム関連事業、ホテル・レストラン関連事業を行っており、2023年3月期第2四半期の業績につきましては、各セグメントとも前年同期の売上実績を上回る見込みであります。

アミューズメント関連事業の主要販売先であるパチンコ業界ではスマートパチンコ・スマートパチスロの導入に伴う周辺設備の更新需要が高まってきており、売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。また、ホテル・レストラン関連事業におきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が大きかった前年と比べ、行動制限の緩和により稼働率が向上し、売上高は堅調に推移いたしました。

これらの売上高改善により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も増加する見通しとなったことから、前回公表した業績予想を上記のとおり修正いたします。

詳細につきましては、本日公表しました「2023年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご覧ください。

なお、2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、2022年5月16日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

以 上